

表 1 8. 植物性品目グループ別の STEC O157 アウトブレイク件数等 (FDOSS、2006～2011 年)

品目グループ		アウトブレイク			
番号	名称	件数	患者数	入院患者数	死亡者数
1	穀類・豆類	0	0	0	0
2	油脂・砂糖	0	0	0	0
3	果物・ナッツ	5	44	17	2
4	キノコ類	0	0	0	0
5	葉物野菜	14	674	247	6
6	根菜	1	4	0	0
7	発芽野菜	0	0	0	0
8	つる性・茎野菜	0	0	0	0
	小計	20	722	264	8
9	複合	8	146	22	0
	総計	28	868	286	8

表 1 9. 植物性品目グループ別の STEC O157 アウトブレイク件数等 (件数順、FDOSS、2006～2011 年)

品目グループ		アウトブレイク			
番号	名称	件数	患者数	入院患者数	死亡者数
5	葉物野菜	14 (70%)	674 (93%)	247	6
3	果物・ナッツ	5 (25%)	44 (6.1%)	17	2
6	根菜	1 (5%)	4 (0.6%)	0	0
	計	20 (100%)	722 (100%)	264	8

表 2 0. 植物性品目別の STEC O157 アウトブレイク件数等 (FDOSS、2006～2011 年)

品目グループ		品目	アウトブレイク			
番号	名称		件数	患者数	入院患者数	死亡者数
3	果物・ナッツ	アップルサイダー	3	21	7	0
		イチゴ	1	15	7	2
		ヘーゼルナッツ	1	8	3	0
5	葉物野菜	レタス	11	415	139	1
		ハウレンソウ	2	251	103	5
		サラダミックス	1	8	5	0
6	根菜	ポテトサラダ	1	4	0	0

表 2 1. 植物性品目別の STEC O157 アウトブレイク件数等 (件数順、FDOSS、2006～2011 年)

品目	品目グループ	アウトブレイク			
		件数	患者数	入院患者数	死亡者数
レタス	葉物野菜	11	415	139	1
アップルサイダー	果物・ナッツ	3	21	7	0
ハウレンソウ	葉物野菜	2	251	103	5

表 2.2. 非動物性食品によるサルモネラアウトブレイクのリスト (欧州、2007~2011 年)

原因食品の品目カテゴリー	品目	血清型	発生年	発生国	患者数	
ソフトフルーツ	ラズベリー	ラズベリー	S. Panama	2008	オランダ	33
メロン類		スイカ	S. Newport	2011	ドイツ	17
果菜類	トマト	トマト	S. Strathcona	2011	デンマーク	43
葉物野菜	生サラダ用の葉物野菜	レタス	S. Enteritidis	2007	ドイツ	15
		ベビースピナッチ	S. Paratyphi B var. Java	2007	ノルウェー	10
		ベビースピナッチ	Salmonella spp.	2007	スウェーデン	179
		レタス	S. Newport	2008	フィンランド	86
		ルッコラ、レタス	S. Napoli	2008	スウェーデン	13
		ルッコラ	S. Napoli	2009	スウェーデン	5
		レタス	S. Paratyphi B var. Java	2010	英国	130
茎野菜		タマネギ	S. Haifa	2011	スウェーデン	30
発芽野菜		豆もやし	S. Weltevreden	2007	デンマーク	19
		アルファルファスプラウト	S. Weltevreden	2007	フィンランド	8
		アルファルファスプラウト	S. Weltevreden	2007	ノルウェー	27
		アルファルファスプラウト	S. Stanley	2007	スウェーデン	51
		アルファルファスプラウト	S. Bovismorbificans	2009	フィンランド	28
			S. Bovismorbificans	2009	エストニア	6
		豆もやし	S. Bareilly	2010	英国	231
		豆もやし	S. Bareilly	2010	英国	21
		豆もやし	S. Kottbus	2010	英国	4
		緑豆もやし	S. Newport	2011	ドイツ	106
		緑豆もやし	S. Newport	2011	オランダ	20
乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、その加工品		小麦粉製品	S. Enteritidis	2007	ルーマニア	30
ナッツとその加工品		カシューナッツ	S. Poona	2011	スウェーデン	16
スパイスおよびハーブ乾燥粉			S. Senftenberg	2007	デンマーク	3
温野菜サラダ		ポテトサラダ	S. Enteritidis	2007	ドイツ	14
		ポテトサラダ	S. Enteritidis	2007	スロベニア	15
その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ(缶詰、びん詰めを含む)		マッシュポテト	S. Enteritidis	2008	ラトビア	35
		マッシュポテト	S. Enteritidis	2008	ラトビア	35
		めん類	S. Enteritidis	2010	ハンガリー	18
		ファラフェル	S. Infantis	2010	スウェーデン	18
その他		hemp flour	S. Montevideo	2010	ドイツ	4

表 2 3 : 非動物性食品の品目カテゴリー分類 (参考文献 1 より)

広義の品目カテゴリー	狭義の品目カテゴリー	品目の例
果物一般(1)		
ソフトフルーツ	イチゴ(2) ラズベリー(3) その他のベリー類(4)	
かんきつ類(5)		
リンゴ等(6)		リンゴ、ナシなど
核果(7)		アンズ、梅、桃、チェリーなど
熱帯の果物(8)		アボカド、イチジク、マンゴー、ココナッツ、パパイヤ、ザクロなど
メロン類(9)		マスクメロン、キャンタロープメロン、スイカなど
フルーツミックス(10)		カットフルーツ、フルーツサラダ
果菜類	トマト(11) トウガラシ、ナス(12) ウリ、カボチャ(13) 新鮮な鞘、豆類(14)	キュウリも含む
葉物野菜	生サラダ用の葉物野菜(15) 新鮮ハーブ(16) 他の新鮮FoNAOとミックスされた葉物野菜(17) その他の葉物野菜(18)	キャベツ、セロリ、白菜、小松菜、レタス、ホウレンソウなど
根菜・塊茎野菜	ニンジン(19) ジャガイモ(20) 他の根菜・塊茎野菜(21)	ベークドポテト、ゆでジャガイモ、フライポテト タケノコ、大根、牛蒡、サツマイモなど
茎野菜(22)		アスパラガス、ニラネギ、レンコン、タマネギなど
花・花芽(23)		ブロッコリー、カリフラワー
乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、およびそれらの加工品	穀類および乾燥した豆類(24) 米(25) パスタ(26) 上記以外(27)	オオムギ、ソバ、トウモロコシ、コムギなど 白飯 ゆでたパスタ パン、シリアル、トルティーヤ、食用の種、小麦粉
発芽野菜(28)		アルファルファ、緑豆もやしなど
菌類(キノコ、酵母)(29)		
海藻(30)		のり、昆布、わかめなど
ナッツとその加工品(31)		アーモンド、ヘーゼルナッツ、ナッツバター、ピーナッツ、ピーナッツバターなど
スパイスおよびハーブ乾燥粉(32)		チリ、カレー、ペッパー(白/黒)など
飲料(33)		ココア、コーヒー、ハーブティー、お茶など
植物性油(34)		菜種油、ごま油、大豆油など
発酵・漬け物野菜(果物)(35)		みそ、オリーブ、酢漬け、塩漬け、醤油、テンペなど
温野菜サラダ(36)		ポテトサラダ、ナスサラダなど
その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ(缶詰、びん詰めを含む)(37)		缶詰、びん詰め、メープルシロップ、タヒニ、タブナード、トマトソース、油漬け野菜、野菜スープなど
乾燥野菜・果物(38)		乾燥野菜スープ、ドライフルーツ、ドライトマトなど
その他(39)		サプリメント、植物エキスなど

表 2 4. 非動物性品目カテゴリー別のサルモネラアウトブレイク件数等（件数順、欧州、2007～2011 年）

原因食品の品目カテゴリー	アウトブレイク	
	件数	患者数
発芽野菜	11	521
葉物野菜	7	438
その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ（缶詰、びん詰めを含む）	4	106
温野菜サラダ	2	29
果菜類	1	43
ソフトフルーツ	1	33
茎野菜	1	30
乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、その加工品	1	30
メロン類	1	17
ナッツとその加工品	1	16
その他	1	4
スパイスおよびハーブ乾燥粉	1	3
合計	32	1,270

表 2 5. 非動物性品目別のサルモネラアウトブレイク件数等 (件数順、欧州、2007～2011年)

原因食品の品目	品目カテゴリー	アウトブレイク	
		件数	患者数
豆もやし	発芽野菜	4	275
アルファルファスプラウト	発芽野菜	4	114
レタス	葉物野菜	3	231
ベビースピナッチ	葉物野菜	2	189
緑豆もやし	発芽野菜	2	126
マッシュポテト	その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰、びん詰めを含む)	2	70
ポテトサラダ	温野菜サラダ	2	29
トマト	果菜類	1	43
ラズベリー	ソフトフルーツ	1	33
タマネギ	茎野菜	1	30
小麦粉製品	乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、その加工品	1	30
めん類	その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰、びん詰めを含む)	1	18
ファラフェル		1	18
スイカ	メロン類	1	17
カシューナッツ	ナッツとその加工品	1	16
ルッコラ (ロケット)	葉物野菜	1	5
hemp flour	その他	1	4
合計		29	1,248

表 2 6. 非動物性食品を原因食品とする VTEC アウトブレイクのリスト (欧州、2007～2011 年)

原因食品の品目カテゴリー		品目	血清群(型)	発生年	発生国	患者数
果菜類	新鮮な鞘、豆類	サヤエンドウ	027	2011	デンマーク	87
発芽野菜		フェヌグリーク	0104:H4	2011	デンマーク	26
	0104:H4		2011	オランダ	11	
	0104:H4		2011	ドイツ	3793	
温野菜サラダ			0157	2011	英国	7
野菜とジュース、それらの加工品		生のセイヨウネギ、ポテトの取扱い	0157	2011	英国	250

表 2.7. 非動物性食品によるセレウス菌アウトブレイクのリスト (欧州、2007~2011 年)

原因食品の品目カテゴリー	品目	発生年	発生国	患者数
乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、およびそれらの加工品	そば	2009	ポーランド	52
スパイスおよびハーブ乾燥粉	カレー	2009	ベルギー	7
		2007	フランス	146
	白コショウ	2010	デンマーク	112
	ターメリック/クルクマ	2011	フィンランド	19
	ターメリック/クルクマ	2011	フィンランド	4
	クミン	2011	フィンランド	3
	コショウ	2011	デンマーク	52
温野菜サラダ	ナスサラダ	2007	オランダ	2
	サラダ	2010	フィンランド	2
	野菜入りめん類	2007	オランダ	3
その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ(缶詰め、びん詰めを含む)	トマトスープ	2009	オランダ	12
	豆スープ	2011	ベルギー	178
	バジルソース	2009	オランダ	2
	マッシュポテト	2008	フィンランド	5
	白飯、チャーハン	2007	ドイツ	2
	ライス	2007	ドイツ	51
	白飯	2007	オランダ	4
	リゾット	2007	スロバキア	14
	チャーハン	2008	オランダ	5
	チャーハン	2008	オランダ	8
	白飯	2008	スウェーデン	5
	白飯	2008	スウェーデン	115
	ライス	2009	オランダ	3
	ライス	2009	オランダ	3
	ライス	2009	オランダ	3
	ライス	2009	オランダ	2
	チャーハン	2010	オランダ	2
	チャーハン	2010	オランダ	2
	ライス	2011	デンマーク	4
	ライス	2011	スウェーデン	3
	白飯	2011	ドイツ	2
	白飯	2011	ドイツ	8
	野菜入りライス	2011	デンマーク	1
	パスタ	2008	オランダ	30
	ペースト	2009	スロバキア	16
	中華めん	2010	オランダ	2
	チャーハンとめん類	2010	オランダ	2
	ライスとレンチル豆	2010	ドイツ	3
	kisir	2010	フィンランド	8
	ブルガー小麦	2011	デンマーク	11
	ブルガー小麦	2011	デンマーク	2

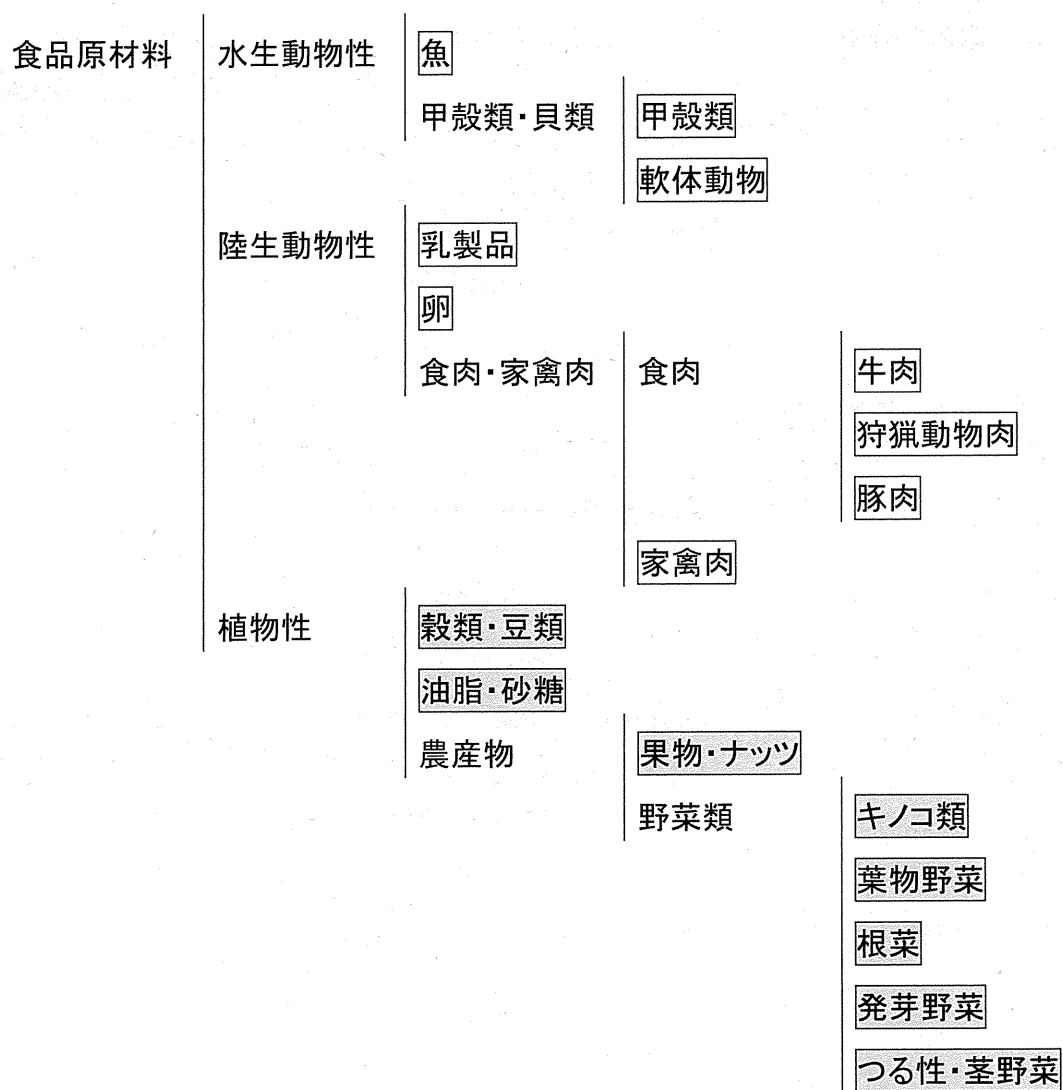
表 28. 非動物性品目カテゴリー別のセレウス菌アウトブレイク件数等 (件数順、欧州、2007～2011 年)

原因食品の品目カテゴリー	アウトブレイク	
	件数	患者数
その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰め、びん詰めを含む)	31	508
スパイスおよびハーブ乾燥粉	7	343
温野菜サラダ	3	7
乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、およびそれらの加工品	1	52
合計	42	910

表 2.9. 非動物性品目別のセレウス菌アウトブレイク件数等 (件数順、欧州、2007～2011年)

原因食品の品目	品目カテゴリー	アウトブレイク	
		件数	患者数
ライス、白飯、チャーハン	その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰め、びん詰めを含む)	18	236
コショウ	スパイスおよびハーブ乾燥粉	2	164
ターメリック/クルクマ		2	23
ブルガー小麦	その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰め、びん詰めを含む)	2	13
サラダ	温野菜サラダ	2	4
豆スープ	その他の加工製品、ソース、ドレッシング、ピューレ、スープ、ペースト、シロップ (缶詰め、びん詰めを含む)	1	178
そば	乾燥した豆類、穀類、食用の種、小麦粉、およびそれらの加工品	1	52

図 1：食品原材料の 17 品目グループへの分類（参考文献 2、Fig. 1 を改変）



III. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
杉山 広	肝蛭症, 肺吸虫症 (肺ジストマ症), 肥大吸虫症, 毛細虫症.	山崎修道ら	感染症予防必携 (第3版)	日本食品衛生協会	東京	2014	pp.90 pp.318-319 pp.334 pp.401-402
杉山 広	回虫, アニサキス.	上野俊治ら	獣医公衆衛生学1 (食品衛生学)	文永堂出版	東京	2014	pp.165-167
杉山 広	顎口虫症, アニサキス症, 日本住血吸虫症, 肺吸虫症, 肝蛭症.	上野俊治ら	獣医公衆衛生学2 (人獣共通感染症学)	文永堂出版	東京	2014	pp.129-131, pp.138-142
杉山 広, 小島 莊明	アニサキス幼虫, 旋尾線虫X型幼虫, 肺吸虫., 回虫	高谷 幸	食中毒予防必携 (第3版)	日本食品衛生協会	東京	2013	pp.308-316 pp.337-340 pp.348-352
杉山 広	生食による寄生虫感染症のリスク.	一色賢司	生食のおいしさとリスク	エヌ・ティール・エス	東京	2013	pp.379-393

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻	ページ	出版年
Chen, S., Ai, L., Zhang, Y., Chen, J., Zhang, W., Li, Y., Muto, M., Morishima, Y., Sugiyama, H. , Xu, X., Zhou, X., Yamasaki, H.	Molecular detection of <i>Dipyllobothrium nihonkaiense</i> in humans, China.	Emerging Infectious Diseases	20	315-318	2014
Chen, F., Li, J., Sugiyama, H. , Zhou, D.H., Song, H.Q., Zhao, G.H., Zhu, X.Q.	Genetic variability among <i>Schistosoma japonicum</i> isolates from the Philippines, Japan and China revealed by sequence analysis of three mitochondrial genes.	Mitochondrial DNA	24	in press	2013
Takeda, M., Sugiyama, H. , Qian, B.Z.	Two new records of freshwater crabs from china.	Journal of Teikyo Heisei University	24	1-5	2013

Kimura, A., Morishima, Y., Nagahama, S., Horikoshi, T., Edagawa, A., Kawabuchi-Kurata, T., Sugiyama, H. , Yamasaki, H.	A coprological survey of intestinal helminthes in stray dogs captured in Osaka Prefecture, Japan.	Journal of Veterinary Medical Sciences	75	1409-1411	2013
Sugiyama, H. , Shibata, K., Morishima, Y., Muto, M., Yamasaki, H.,	Current status of lung fluke metacercarial infection in freshwater crabs in the Kawane area of Shizuoka Prefecture, Japan.	Journal of Veterinary Medical Sciences	75	249-253	2013
Ilhan, H.D., Yaman, A., Morishima, Y., Sugiyama, H. , Muto, M., Yamasaki, H., Hasegawa, H., Lebe, B., Bajin, M.S.	<i>Onchocerca lupi</i> infection in Turkey: A unique case of a rare human parasite.	Acta Parasitologica	58	384-388	2013
杉山 広, 森嶋康之, 大前比呂思, 山崎 浩, 木村真也	アニサキスによる食中毒：届出に関する法改正とレセプトデータによる患者数の推計.	Clinical Parasitology	24	44-46	2013
石原未希子, 高倉晃, 日吉康弘, 笠島真志, 木村美智子, 久保田勝, 益田典幸, 坪川大悟, 中村健, 杉山 広	在日ラオス人姉妹に発症したウエステルマン肺吸虫症例.	Clinical Parasitology	24	103-105	2013
吉松裕介, 中鉢正太郎, 杉山 広, 富岡枝里, 堀尾穰治, 佐藤美奈子, 松崎達, 寺嶋 毅, 丸山治彦	在日ミャンマー人のヒロクチ肺吸虫症の1例.	Clinical Parasitology	24	106-108	2013
水野麻衣, 清水裕希, 坂井浩志, 調裕次, 杉山 広, 山崎 浩	サブイレウスにて保存的加療されていた旋尾線虫による皮膚幼虫移行症の1例.	臨床皮膚科	67	539-542	2013
杉山 広	食品による寄生動物感染症 7. 蠕虫感染症 (2) 肺吸虫.	防菌防黴	41	165-171	2013
杉山 広	増えている？アニサキス食中毒	食と健康	57	8-16	2013
Harada T, Itoh K, Yamaguchi Y, Hirai Y, Kanki M, Kawatsu K, Seto K, Taguchi M , Kumeda Y	A foodborne outbreak of gastrointestinal illness caused by enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> serotype O169: H41 in Osaka, Japan.	Jpn. J. Infect. Dis.	66	530-533	2013
Momose Y, Asakura H, Masuda K, et al.	Foodborne-botulism in Japan, 2012.	Int. J. Infect. Dis.		In press.	2014

